

めっき不織布テープ

開発中

2028年搭載予定

様々な部位・レイアウトに対応できる柔軟な導電テープ

背景・課題

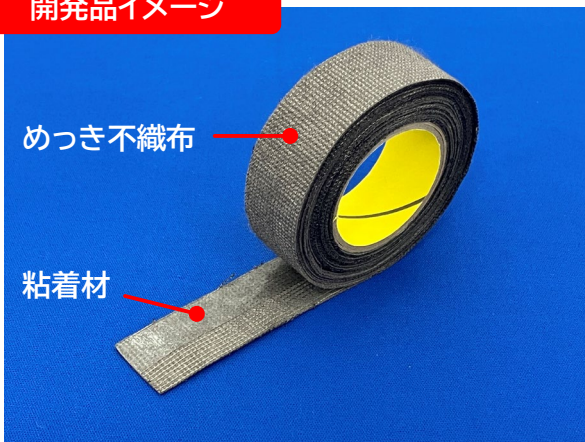
車載部品の大型化により、様々な配索部材および狭小スペースに対応できるシールド部材が必要

課題への解決・特徴

- 1 不織布にめっき処理をすることにより軽量化(めっきによる金属量の低減)
- 2 テープ仕様により、様々な部位に貼付可能(後付け可能、シールド性能が安定)
- 3 めっき後も不織布の柔軟性を維持(様々な形状に使用可能)

主要性能, 仕様・構造

開発品イメージ



不織布材質	PET
めっき材質	ニッケル/銅
粘着材材質	アクリル
総厚	約0.5mm

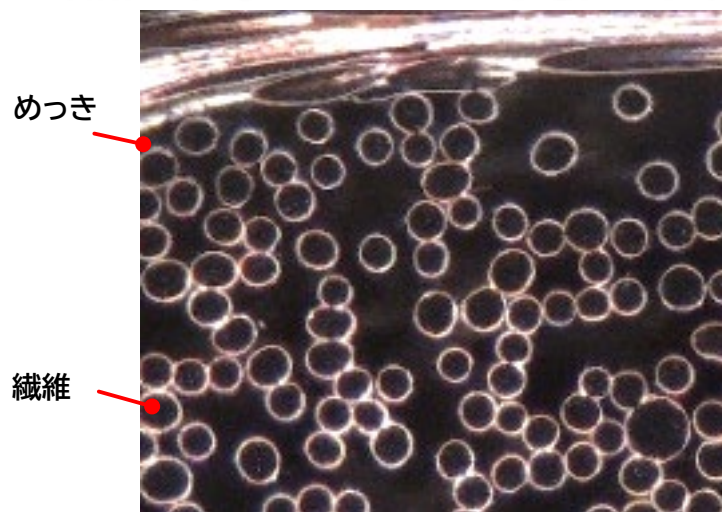
曲げ後も浮き・はがれ無し
(様々な部位に使用可能)



使用例) バスバーに貼付後、曲げ加工

めっき不織布構造

繊維1本毎にめっきし、導電性を担保



めっき不織布断面

シールド効果

※測定方法: 吸収クランプ法

